

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		中学校器楽教育の充実				所管	教育委員会 指導課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小 柱]						
		[施 策]						
	根拠法令等	その他		[法令等名]	要綱等なし			
	事業対象	区立中学校生徒						
	事業目的	区立中学校の生徒の演奏技能向上をめざす。						
	事業内容	区立中学校に音楽教諭の補助として楽器の専門家を派遣し、生徒を指導することにより、演奏技能の向上をめざす。 年間指導時間数は各中学校30時間。						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	器楽指導員の総派遣時間 (時間)		210	210	213	210	
	成果指標	1校あたりの指導時間 (時間)		30	30	30	30	
	決算額 (単位：千円)				(2,628)	(2,612)	1,260	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			(1,800)	(833)	852	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			0	0	0	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			(2,628)	(2,610)	1,260	
		総経費			(4,428)	(3,443)	2,112	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源 (区負担額)			(4,428)	(3,443)	2,112			
前年度から改善した事項		昨年度に引き続き適正な事業の実施に努めた。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	台東区の音楽教育の水準の向上を担う事業であり、教育現場からも実施要望も高く、事業を継続していく必要性が高い。					
	効率性	3	各校より提出される指導計画のヒアリングを行い、重点指導箇所を選定し予算内での派遣を行っている。					
	手段の適切性	3	指導計画に基づき、様々な種類の楽器の指導員を派遣し、各校のニーズに合った器楽指導が行われている。また、派遣計画に基づいた報酬支払を行い、適正な予算執行がなされている。					
	目的達成度	4	目標派遣時間が達成されており、区立中学校での音楽教育の水準が高く保たれている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
台東区の音楽教育の水準の向上を担う事業であり、区立中学校は吹奏楽コンクールに毎年参加しており、演奏技能の向上のためにも必要な事業である。今後も引き続き、各校の指導計画に基づき指導員を派遣し、器楽指導を継続していく。							維持	